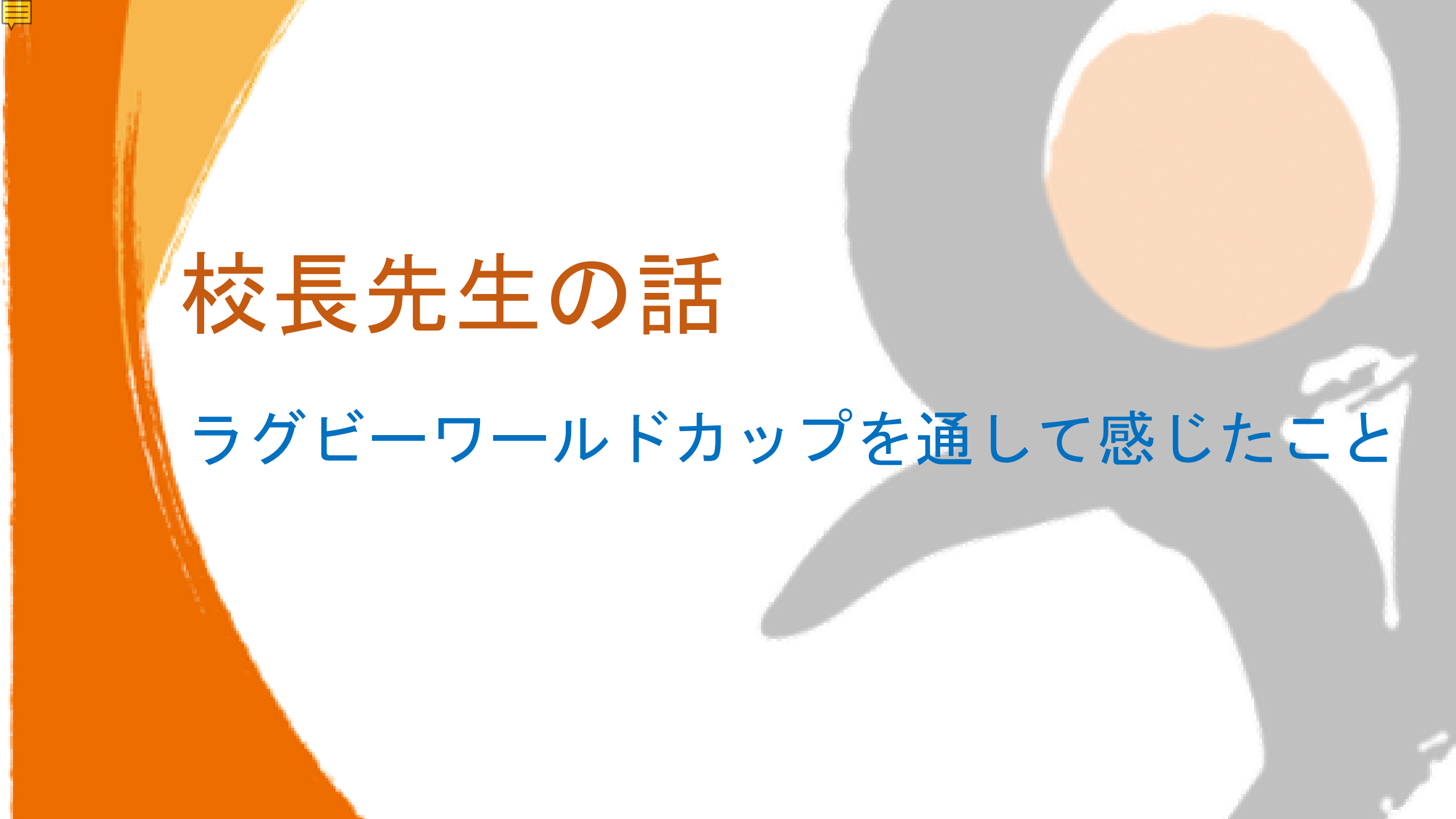
校長先生の話

ラグビーワールドカップを通して感じたこと



ラグビーワールドカップ2019が幕を閉じた

南アフリカ代表（スプリングボクス）が３度目の優勝

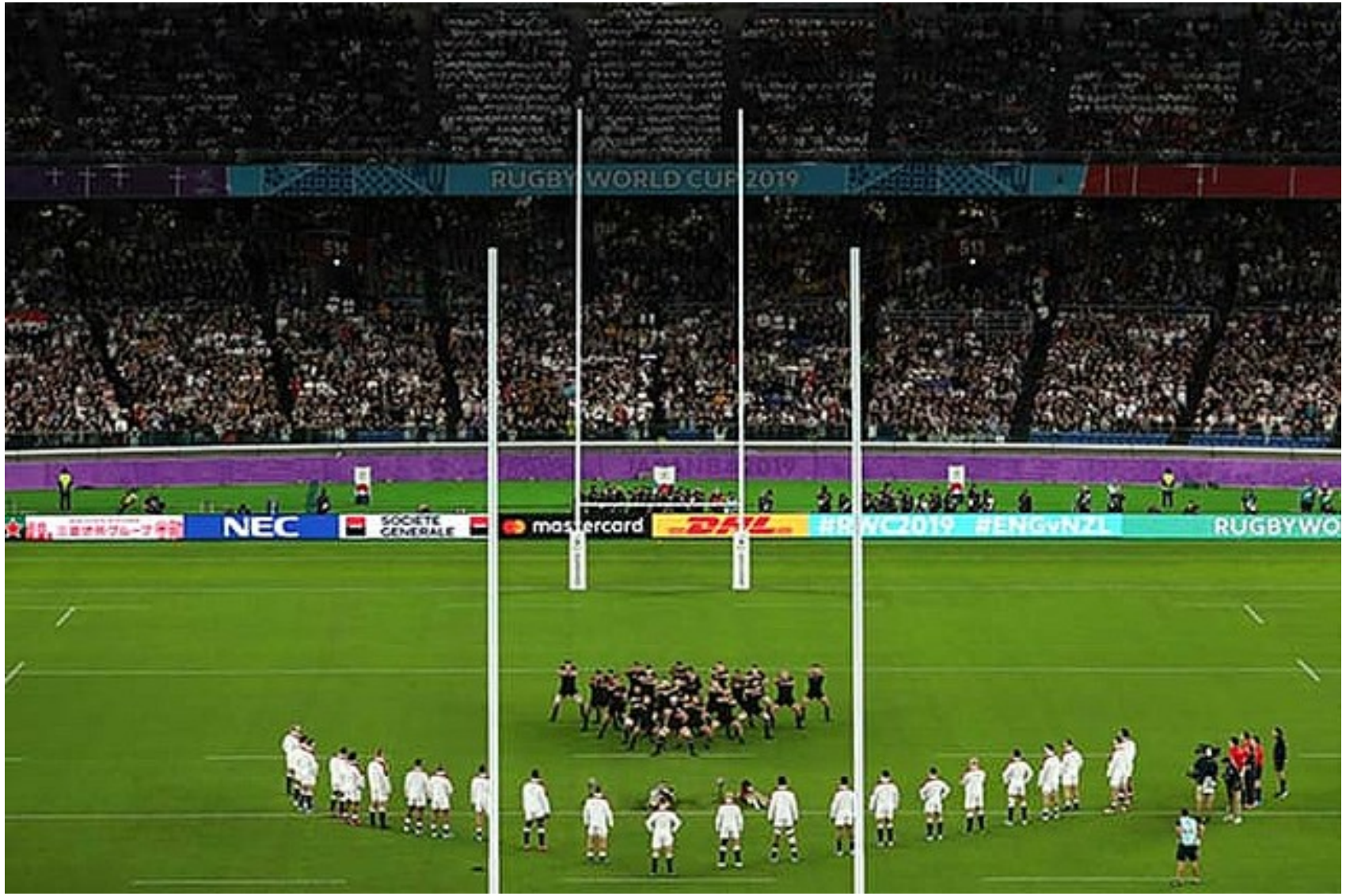
日本代表（ブレイブ・ブロッサムズ）は初のベスト８に躍進

ニュージーランド代表（オール・ブラックス）の「ハカ」

先住民族マオリの戦士が自らを鼓舞し、戦う相手を威嚇する踊りに由来

準決勝戦でイングランド代表がハカに対抗して取ったＶ字陣形に賛否

ラグビーワールドカップ2019が幕を閉じた



ラグビーワールドカップ2019が幕を閉じた

ラグビーワールドカップ2019が幕を閉じた

https://youtu.be/LgF8IVPeR48

松瀬 学 氏（ノンフィクション作家）

「ＮＺの象徴、ハカはリスペクトされるべき」

敗れたニュージーランドのスティーブ・ハンセン・ヘッドコーチのコメント

「あの反応は華麗だった。ハカというものを理解しているなら、反応が必要なんだ。ハカは個々の相手選手に対する挑戦でもある。そこで対抗しなければいけないんだ。あれは見事だったと思うし、かなり独創的だったと思う。」

リスペクト

リスペクト(Respect)

- 敬意を表す
- 尊敬する
- 尊重する

⇔

- 見下す
- 軽蔑(けいべつ)する
- 軽視(けいし)する

＝

ディスリスペクト(Disrespect)

ラグビーの伝統的な文化 ＝ ノーサイド(No side)

試合後には敵も味方もなく、お互いの健闘を称え、相手を敬う精神

リスペクト(Respect)

ラグビーの伝統的な文化 ＝ ノーサイド(No side)

試合後には敵も味方もなく、お互いの健闘を称え、相手を敬う精神

＋

諸外国から高く評価される日本人の道徳観

↓

試合後の選手から観衆へのお辞儀、チームによるロッカールームの掃除、観客によるスタンドのゴミ拾いなど、参加チームやファンは、日本文化の美徳とされる行為を実践し、大きな話題を呼んだ。

リスペクト(Respect)

- 敬意を表す
- 尊敬する
- 尊重する

- 見下す
- 軽蔑(けいべつ)する
- 軽視(けいし)する

ＭＯＩＳに必要不可欠な態度

ＭＯＩＳにはふさわしくない態度

目上の人に対してだけでなく、また生徒同士だけでもなく、すべての人間関係において大切な態度